

# 頻脈性不整脈のカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さんの診療情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者	所属 <u>循環器内科</u> 職名 <u>准教授</u>
	氏名 <u>高月 誠司</u>
	連絡先電話番号 <u>03-5843-6702</u>
実務責任者	所属 <u>救急医学</u> 職名 <u>助教</u>
	氏名 <u>西山 崇比古</u>
	連絡先電話番号 <u>03-5843-6702</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの頻脈性不整脈のカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいようお願いいたします。

## 1 対象となる方

西暦は 2004 年 1 月 1 日より 2015 年 12 月 31 日までの間に、日本で頻脈性不整脈に対してカテーテルアブレーションを受けられた方

## 2 研究課題名

承認番号 20160190

研究課題名 本邦における頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーションの実態調査

## 3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部循環器内科

既存試料・情報の提供機関 提供者

国立循環器病センター 日本循環器学会

## 4 本研究の意義、目的、方法

日本循環器学会では毎年循環器疾患診療実態調査 (JROAD) を行っています。これは全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設のうち、日本循環器学会指定循環器専門医研修施設・研修関連

施設を中心に、日本循環器学会が行う循環器疾患診療の実態調査です。

今回循環器内科の高月誠司准教授は、この JROAD のデータベースを使用して臨床研究を行います。対象は日本全国で頻脈性不整脈に対してカテーテルアブレーションを受けた患者さんです。カテーテルアブレーションの安全性、有効性、使用された薬剤などを調査します。この研究によって日本におけるカテーテルアブレーションの実際が明らかになります。JROAD のデータベースは大阪の国立循環器病センターにあり、そこでデータのダウンロードを匿名化して行います。匿名化されたデータのみを取り扱いますので、個人情報が流出する可能性はありません。結果は国内外の学会で発表する予定です。

## 5 協力をお願いする内容

匿名化された JROAD のデータの解析をさせていただきます。

## 6 本研究の実施期間

西暦 2016 年 10 月 7 日～2018 年 10 月 31 日（予定）

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究ではすでに匿名化されたデータのみを取り扱いますので、患者さんの個人情報は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

循環器内科 高月 誠司

連絡先電話番号 03-5843-6702

以上